# 初めての担当でも安心。
# 「ライブ配信 成功への実践ガイド」

確かなクオリティと安心を届ける、豊富な実績に基づくイベント運営のポイント

Presented by Video Art Pro

## 【導入】ライブ配信がもたらす価値

ライブ配信は、場所の制約を超えて多くの人へタイムリーに情報を届ける強力なツールです。数多くの企業・大学が導入し、確かな成果を上げています。

- **1. 参加率の向上と確かな認知拡大**
  移動時間や距離のハードルをなくすことで、これまでアプローチが難しかった遠方のステークホルダー（顧客、保護者、OBなど）の参加を促します。
- **2. リアルタイムならではの深いエンゲージメント**
  チャットや質疑応答機能を活用し、双方向のコミュニケーションを行うことで、参加者の満足度と理解度を高めます。
- **3. 貴重なデジタル資産としての蓄積**
  配信データは、後日のオンデマンド配信や、今後のプロモーション映像、eラーニング教材として幅広く有効活用できます。

## 【第1章】ライブ配信をスムーズに進める基本ステップ

企画から本番までを円滑に進めるためには、以下の4つのフェーズを段階的に進めることが大切です。

**フェーズ1：企画・設計（本番1ヶ月前～）**
目的の明確化、配信プラットフォーム（YouTube、Zoom等）の選定、進行台本の作成。

**フェーズ2：環境調査・準備（本番2週間前～）**
会場のインターネット回線速度（上り速度）の確認、最適な機材・人員の配置計画。

**フェーズ3：リハーサル・本番（前日～当日）**
映像・音声の最終チェック、接続テスト、本番の安定運行。

**フェーズ4：アフターフォロー（本番後）**
視聴データの分析、アーカイブ動画の編集・納品。

### クオリティを高めるための重要チェックポイント

イベントを円滑に進行し、視聴者に心地よく参加してもらうためには、以下の２点について事前の入念な確認がポイントとなります。

- **1. 聞き取りやすい「音声」の確保**
  配信において最も重要な要素の一つが音声です。会場の音響設備と配信システムを正しく連携させ、ノイズのないクリアな音声を届ける体制を整えます。
- **2. 途切れないための「通信回線」の確保**
  映像を安定して送り続けるには、一般的なネット閲覧用とは異なる「上り回線」の十分な帯域確保と、事前の配信テストが推奨されます。

## 【第2章】体制検討のポイント：内製とプロフェッショナル活用の比較

イベントの規模や目的に合わせた最適な運用体制の選択が重要です。それぞれの特徴を以下に整理します。

| 検討項目 | 自社・学内スタッフ（内製） | プロの配信業者（外注） |
|---|---|---|
| **機材・環境構築** | 一般的な機材の選定・購入から手探りで進める必要がある | 豊富な機材の中から、会場や規模に合わせた最適なシステムを構築 |
| **リソースの最適化** | 担当者が運用方法の習得や当日の操作に専念する必要がある | 担当者はイベントの「企画・進行・応対」に集中できる |
| **運用の安定性** | 突発的な環境変化への対応に、相応の経験値が求められる | 数多くの現場を経験したノウハウに基づき、臨機応変で安定した運用が可能 |
| **仕上がりの品質** | 基本的な配信は可能。より高いクオリティを目指すには工夫が必要 | カメラワークやクリアな音響により、組織のブランド価値を高める仕上がりに |

## 【第3章】社内・学内での合意形成をスムーズにするポイント

ライブ配信の導入にあたり、組織内でスムーズに承認を得るためには、単なる「イベントのデジタル化」ではなく、組織全体のメリットとして価値を共有することが効果的です。

- **コストパフォーマンスの可視化**：現地開催にかかる会場費、設営費、スタッフの移動経費や人件費に対し、オンライン配信によって削減できるコストを比較検討します。
- **「手離れの良さ」と通常業務への影響**：プロフェッショナルに運用を委託することで、社内リソースを圧迫せず、担当チームが「本来のコア業務（企画や参加者対応）」に専念できる環境を作ります。
- **長期的な資産価値の提示**：配信動画を「その場限りのもの」にせず、今後のアーカイブ配信、広報、教育・研修用コンテンツとして多角的に再利用できるメリットを共有します。

## 【第4章】安心できる配信業者の選定基準（チェックリスト）

確かなイベント運営を実現するパートナー選びの視点として、以下のチェックポイントをご活用ください。

□ 企業や教育機関での「確かな運用実績」があるか
（企業イベントや大学式典の現場を多く経験している業者ほど、想定外の事態への対応力が高く、当日の安定した運行を確実に支えてくれます。）

□ 事前の「現地調査（ロケハン）」や丁寧なヒアリングがあるか
（当日の機材配置だけでなく、会場の回線速度や音響環境を事前にプロの目で確認してくれるかどうかが、安定運行の鍵となります。）

□ 状況に応じた「柔軟なバックアップ体制」を組んでいるか
（万が一の機材トラブルや回線状況の変化にも、即座に対応できる予備機材や代替回線を用意している業者が安心です。）

## 【第5章】「VideoArtPro」が選ばれる理由

私たちVideoArtProは、ただ映像を流すだけでなく、お客様のイベントの成功に並走するパートナーです。

- **100件以上の豊富な実績に裏打ちされたノウハウ**
  企業イベントから大学の式典まで、多くの現場で培った知見をもとに、それぞれのシーンに最適なプランをご提案します。
- **プロ仕様の機材と、万全の安定運用体制**
  高画質・高音質な配信はもちろん、回線や機材の二重化など、見えないところまで徹底的に安心にこだわった環境を構築します。
- **視聴者を飽きさせない、映像・画面構成**
  マルチカメラ・スイッチャーによる映像切り替えにより、登壇者のアップ、会場全体の引き、
  スライド画像をテンポよく切り替え、リアル会場にいるような臨場感を演出します。
- **事前準備からアーカイブ活用までワンストップ対応**
  事前の準備から当日のオペレーション, さらに終了後のアーカイブ編集まで、すべて安心してお任せいただけます。

イベントの規模や目的に合わせて選べる3つの基本プランをご用意しています。

| プラン名 | 基本料金 (税別) | 標準構成 | おすすめの用途 |
|---|---|---|---|
| ライトプラン | ￥98,000 ～ | ・カメラ1台<br>・音声調整<br>・配信サービスオペレーション | 小規模なセミナー、社　内説明会、シンプルな　単一カメラでの講演会など。コストを抑えて プロ品質を導入したい 場合。 |
| レギュラープラン | ￥160,000 ～ | ・カメラ2台<br>・映像スイッチャー<br>・音声調整<br>・配信サービスオペレーション | 一般的な講演会、シン　ポジウム、入社式・卒　業式、記念行事など。スライドと演者を切り 替え、テンポのある映 像を見せたい場合。 |
| プロフェッショナルプラン | ￥220,000 ～ | ・カメラ3台<br>・映像スイッチャー<br>・音声調整<br>・配信サービスオペレーション | 大規模イベント、コン サート、スポーツ中<br>継、舞台公演、発表会　など。マルチカメラに よる多角的な演出で「魅せる配信」を行い たい場合。 |

※上記プランには、仙台市内の現場下見（1回）が含まれています。

※前日設営および前日リハーサルが必要な場合は、別途 ＋￥70,000～ にて対応いたします。

## まずはお気軽にご相談ください

「初めての配信で、何から始めればいいか分からない」「自社・自校の回線環境で実施できるか見てほしい」といったご相談も大歓迎です。豊富な実績を持つスタッフが、お客様の目的に合わせた最適な運用方法を丁寧にご案内いたします。

株式会社ビデオアートプロ
https://www.videoartpro.com/live/
TEL 022-722-5490
vapm@coral.ocn.ne.jp